

生産管理の基本を学ぶ！確実にPDCAを回す！成果を出す！

# VM活動によるカイゼン+体質強化で

VM = Visual Management

## ものづくり企業革新セミナー

2022年 7月28日 (木)

名古屋市 リアル開催 10:00~16:30

●会場：ウインクあいち

住所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 1105ルーム  
(※JR名古屋駅徒歩5分、裏面案内参照 ※駐車場はございません)

●受講料：30,800円(通常) ⇒ **18,700円** (税込)

会員または2名以上は1名につき16,500円 (税込)

モノづくり企業のマネジメントは見える事が大変重要です。しかし、ただ見えるだけでは不十分です。最適な改善手法とは、企業の生産タイプ等に応じた改善ポイントを把握し、道具立てを含めた仕組みづくり、そしてPDCAを回す運用面、これらすべてが整い、見える化されて初めて成果に繋がります。ものづくり企業発展のポイントは「VM(Visual Management)=見える管理と5S徹底による原点回帰、そして愚直なカイゼンの継続である」と中産連は考えます。最終製品を持たない企業が勝ち残るための戦略は、管理技術力とマネジメント力に磨きをかけて生産性を高めていくことです。本セミナーでは「改善を加速させるだけでなく、人を育み、企業体質を強化していくVM手法」について実践事例とともに体系的に解説して参ります。

### 改善事例を多数紹介！

#### 【講師】

一般社団法人中部産業連盟 執行理事  
佐藤 直樹 (主席コンサルタント)

#### ■このような悩みにお勧め

1. 5Sや改善活動を当たり前の組織風土にしたいが試行錯誤している
2. PDCAが回らない！せいぜいPDどまり
3. QCD管理を取引先にアピールできていない
4. 何度やっても5Sが定着しない
5. 知識、仕組みはあるが運用・実行が弱い
6. 改善マインドが全社に浸透しない

#### 【カリキュラム】

1. VM=見える管理の意義と重要性
  - ・正常・異常が見え、魅力ある職場になっているか
2. 生産性向上のためのフレームワーク
  - ・工場全部門が参画しないと効果が出ない
3. 定着させる「本格的5S」の推進方法
  - ・人と組織が育つ5S、考え方と行動を変えるには
4. 見える管理システムの改善事例
  - ・生産日程計画・作業計画、進捗管理、品質管理のあるべき姿と改善事例
5. 見える物的システムの改善事例
  - ・段取作業方法、設備保全、レイアウト、運搬、保管方法のあるべき姿と改善事例
6. 生産性を阻害する多くの要因は管理・間接部門に
  - ・調達、生産管理、生産技術機能のあるべき姿と改善事例
7. 生産性目標管理
  - ・生産性を高める作戦のPDCAがまわっているか
8. 魅力的な工場実現の秘訣
  - ・全員を巻き込んだ推進ポイントの秘訣

経営者  
部門長  
必見



参加者  
特典

- ①工場全部門の目で見える管理大事典
- ②VMのDVD (2社の事例入)

●申込方法：FAX、e-mailにてお申込みください

●振込手数料は貴社にてご負担下さい

●振込先：みずほ銀行麴町支店 (社) 中部産業連盟

<講座No.> 当座19589

【参加費：18,700円 (税込)

会員又は2人以上は1名につき16,500円 (税込)】

(一社) 中部産業連盟「東京セミナー事務局」

問合せ先担当者；實川、吉田

東京都千代田区麴町3-2-6

TEL:03-5275-7751

FAX: 0120-342-240(フリーダイヤル)

E-mail:tokyos@chusanren.or.jp



### 「VM活動によるカイゼン+体質強化セミナー」 参加申込書 (2022/7/28)

会社名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

申込責任者  
役職・氏名 \_\_\_\_\_

〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

	役職	氏名	連絡先
参加者			
(業種・事業内容)			(従業員数) 名

ご案内がご不要の皆様には心よりお詫びいたします。関連情報の提供が不要の場合、下記の□にレ点をご記入下さい。なお、今回ご記入いただいた個人情報、セミナー等の運営・情報提供 (郵便、メール、FAX) においてのみ使用させていただきます。詳細は当連盟HP (<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>) をご覧下さい。同意のうえ、ご協力をお願いいたします。

□今後のセミナーの案内送付を希望しません。 (貴社名)

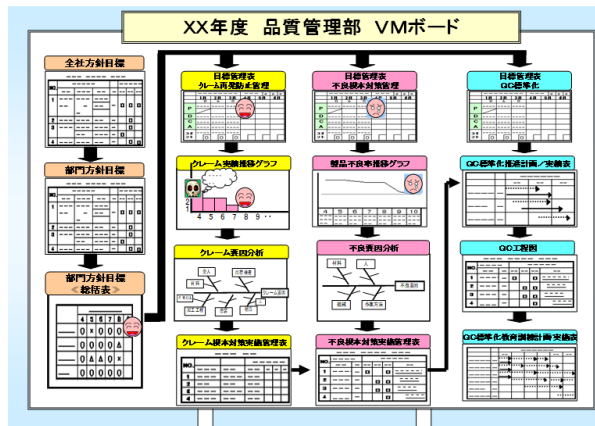
(FAX番号)



## VMによる「見える管理体制」の構築

生産現場において、見える管理を導入することにより、誰でも生産現場の中で現在の状況がひと目で把握でき、各職場に設置されたVMボードで現地・現物・現実を見ながら改善をタイムリーに実施することができます。

管理・監督者が日々、管理・改善を実施することができ、マネジメントの質とスピードが劇的に変化し、実施率と達成率が向上し、業績向上につながります。



VMボードで情報共有！  
VMボードでアクションを促がす！

## 品質管理

不良の把握～要因分析～再発防止策をVMで確実に実施！

起こり得る不良発生要因に対して、未然に対策を講じる一方で、推測できない・わからない場合は、よりリアルタイム的に品質結果を把握してタイムリーに処置を講じることが重要となる。



自工程完結で不良撲滅  
原価低減へ



アクションを促がす  
VMによるPDCA!



## 進捗管理システム

進捗状況が時間刻みでわかる！  
計画と実績の差異からアクションへ！

生産計画に対する予定実績管理を行い、予定に対して生産が遅れている場合の問題点、原因や処置・対策まで見える化し、迅速なアクションを取っていく。再発している課題については、根本原因を追究し、再発防止策を講じていく。

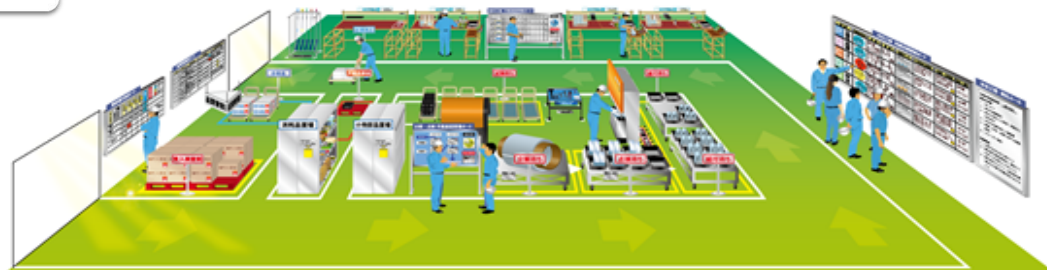
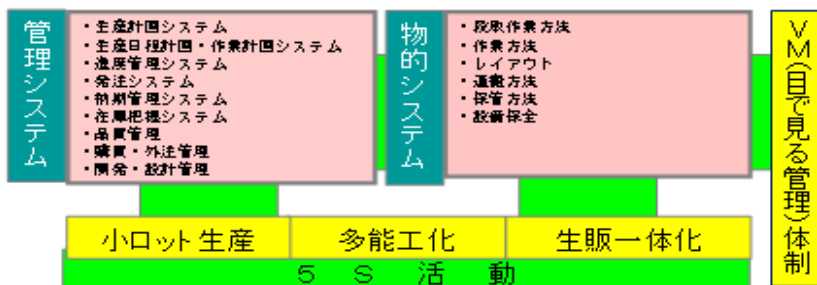


リアルタイム管理で  
問題発見力向上



生産進捗・品質状況がひと目でわかる！

## VM-FMSを確立した職場のイメージ



VM-FMSを確立した製造現場のイメージ図